

3月

西中だより

桶川市立桶川西中学校
No.14 R4年3月1日(火)

県下に誇れる桶川西中学校

学校教育目標 志を持ち 自ら学ぶ 健康でたくましい生徒

当り前の素晴らしさ ～東日本大震災を教訓に～

校長 礒田 輝昭

「三寒四温」の言葉通り、日毎に春めいてきて、いよいよ3月を迎えました。三年生にとっては、進路を決定し、西中で過ごすのもあと10日となりました。一瞬一瞬を大切に最後まで誇りに思える三年生として過ごして欲しいと願っています。

さて、3月という私は平成23年3月11日の出来事を忘れることができません。東日本大震災が発生した日です。大地震とその後の大津波によって未曾有の大災害となってしまいました。この大災害の教訓をこれからの生活に生かし、よりよく生徒達が生きていって欲しいという願いを込めて、講話朝会で以下のような話をしました。

『皆さんは「平成23年3月11日」に何が起きたか覚えていますか。

東日本大震災という大きな地震が起こった日です。あれからもう11年が経ちます。たくさんの人々が地震やその後の津波によって大きな被害を受けました。この災害は、たくさんの人々から多くのものを奪っていきました。しかし、多くのことを学ぶきっかけにもなりました。

11年前の3月11日の午後2時46分、大きな地震とそれに伴う津波の被害に見舞われた福島県の子供達、その影響で四月の始業式まで学校を休むことになりました。家にいても大きな地震の後ですから何度も地震が続き、みんなとても不安な気持ちで過ごしたそうです。電気も使えません。道路が破壊されて交通も不便、水道も出ない。食べるものも十分でなく、寒さと空腹・地震の揺れにおびえながら、20日間以上家庭で過ごしたのです。想像してみてください。

そして、やっと4月5日に始業式をすることが決まりました。学校に来た子供達、「学校がこんなに楽しいところだと思わなかった。普通に友達と会えて話せることが、こんなにうれしいことだと思わなかった」と、普通で当り前の生活のすばらしさを笑顔で話したそうです。

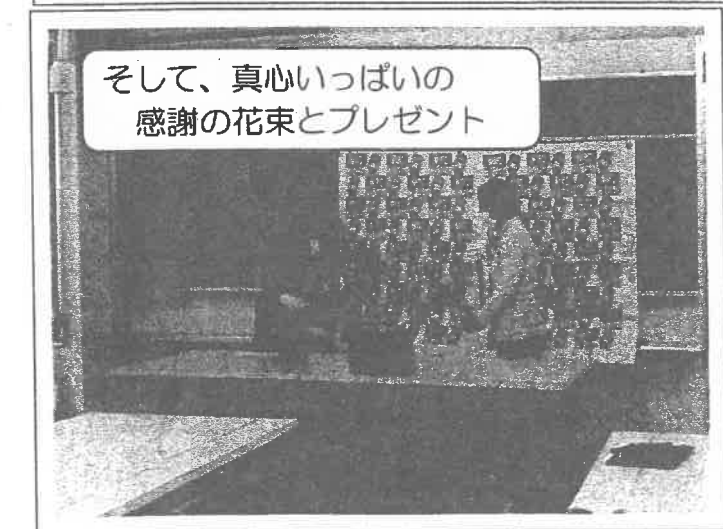
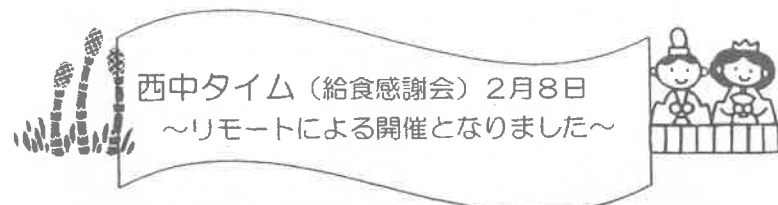
地震の前は、現在の皆さんのように、学校に来て友達が側にいること、友達と授業を受けられること、友達と楽しく話せること、すべて当り前のことでした。でも、この大地震で多くのものが奪われた時に、その当り前の生活がどれほど素晴らしいことに気づいたのです。

私達は普段の生活で当り前のことの素晴らしさに気づきません。もし、自分が、この福島県の子供達のような生活をしなければならなかったら、どう感じるでしょうか？時々、当り前だと思っていることの素晴らしさを考えてみてください。今の当り前の生活は多くの人々に支えられて成り立っています。お家の人、地域の方々、友達、学校の先生などへの感謝の気持ちを忘れずに1日1日を大切にしていきましょう。』

先日学校では、地震発生時の対処方法について、「ショート訓練」（避難訓練）を4日間実施しました。この訓練は、生徒に予告なしで、地震が起こった際の避難姿勢を身につけさせることを目的としています。

ご家庭でも「当り前の素晴らしさ」をお伝えいただくとともに、自然災害発生時の対処の仕方についても、是非、話し合い、考えていただきたいと思います。

日	曜	3月 行事等
1	火	西中 T（講話）
3	木	1・2 年期末テスト
4	金	1・2 年期末テスト 県公立高校入学許可候補者発表
7	月	県公立高校追検査
8	火	環境委員会清掃活動
9	水	県公立高校追検査入学許可候補者発表
10	木	③④卒業証書授与式予行 ⑤3年生に学ぶ会
11	金	④⑤⑥3年生を送る会
14	月	⑤⑥卒業証書授与式準備
15	火	第47回卒業証書授与式 1・2 年臨時休業
16	水	3 年臨時休業日～3月26日
17	木	⑥1 年学級懇談会
18	金	⑥2 年学級懇談会
21	月	春分の日
22	火	西中 T（表彰） 給食終了 ③④2 年球技大会 各種委員会・中央委員会
23	水	②③1 年球技大会
24	木	学年集会（①1 年 ②2 年） 大掃除
25	金	修了式
27	日	学年末休業日
28	月	学年末休業日
29	火	学年末休業日
30	水	学年末休業日
31	木	学年末休業日
		4月 行事等
1	金	春季休業日～7 日
7	木	新3 年準備登校9：30
8	金	第48 回入学式
11	月	新入生歓迎会
12	火	全校オリエンテーション クラス写真撮影
13	水	給食開始 身体測定（3 年） 学年集会
16	土	開校記念日



SNSの使い方について

学校でも、「SNSの使い方」の指導を実施しています。先日も担任から、本日も校長から生徒に対し、指導を行いました。生徒の中には、ラインによるトラブルもいくつか発生しています。そこで、保護者の皆様には以下の内容を念頭に置いてお子さんに正しくSNSを使用させるようにしてください。

- 1 スマートフォンやPCをお子さんに買い与えていることは保護者に責任が伴うこと。
- 2 使用に関しては、一定のルールをご家庭で決めておくこと。
- 3 特に、他人への誹謗中傷となる書き込みはさせないように指導すること。

ご家庭で、定期的にSNSの使い方についてご確認していただくことで、トラブル防止に繋がります。是非、ご家庭での責任において、対応をお願いします。